

笠郷通信 友愛

令和4年1月1日

【第258号】文責発行責任者
笠郷公民館長 田中 和一

謹賀新年

本年も笠郷公民館活動への
ご協力・ご支援のほど、
よろしく願い申し上げます。



社会福祉協議会による『友愛訪問の実施』

昨年12月3日(金)に、児童民生委員並びに各区長さん始め関係者により、『友愛訪問』を実施しました。本年度の笠郷地区における友愛訪問の対象者の人数は、ひとり暮らし高齢者の方40名、寝たきり高齢者の方2名、若年寝たきりの方1名、そして、ひとり親家庭児童・生徒の方28名でした。

訪問時に皆さんに、『養老町と笠郷支部からの激励品』等をお届けしました。皆さんから感謝の言葉と、来年も楽しみにしていますとの笑顔を頂戴しました。

そしてまた、昨年につき、コロナ禍ということで、敬老会始め各種行事の中止が余儀なくされておりますので、この友愛訪問が、孤独感の解消、事故の未然防止の一助になればと願っています。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染症の早期終息を心からお祈りしています。

【社会福祉協議会記事提供】

【助け合おう 笠郷の自治組織】

『三世代交流ペタンク大会の開催』

令和3年度 笠郷地区子ども育成協議会主催による『三世代交流ペタンク大会』(12月11日(土))が笠郷小学校グラウンドにて行われました。当日は、好天に恵まれ、ペタンク同好会・育成会・子ども会の有志60名の参加のもと、12チームに編成し熱戦が繰り広げられました。グラウンドには、『頑張れ！・いいぞ！・シマッタ！』等の大きな声が響き渡り、全員が元気に笑顔でプレイを楽しんでいました。

ペタンクを通じて、三世代交流の輪が広がり、かつ、地域と世代の繋がりが更に深まることを期待しています。また、コロナ禍での運動不足&ストレスの解消にも繋がったものと考えています。(特に、同好会の皆さんには・・・(笑)(笑)) 同好会の皆さんのご指導・ご支援・ご協力に感謝・感謝です。

最後になりますが、コロナウイルス感染対策を講じての大会開催となり、運営委員(育成協議会顧問・本部役員)及び関係者の皆様のご尽力に心から感謝しお礼申し上げます。 【子ども会・育成会記事提供】



【育てよう笠郷の宝 青少年】

【裏面へ続く】

笠郷小学校での『餅つき体験に大喜び』

12月16日(木)に笠郷小学校にて5年生・45名を対象に『餅つき』を行いました。今年度もコロナ禍ということで、笠郷小学校で行われているウイルス対策に従い、厳格に実行しました。

臼や杵、餅つき機等の準備と設置をJA笠郷支店さんに協力いただき、またカトレア会さんにはきな粉の準備とお餅の取り分け等をお願いしました。

まず、子どもたちは一人数回ずつ餅つきをしました。その後、カトレア会さんが取り分け、きな粉をまぶしたお餅を一人4個ほど皿に受け取り、つきたてのお餅で舌鼓を打ちました。

みんなでついたお餅はとても美味しく、きな粉の増量をお願いする子どもたちがたくさんいました。

コロナ禍の中ですが、どうにか食育啓発活動ができたことを嬉しく思っています。

【笠郷地区環境保全対策協議会記事提供】

【高めよう笠郷の美しい品性】



令和3年度岐阜県『家庭の日』普及実践強調月間

【実施期間】 令和4年1月1日～1月31日

1 趣旨

県では、毎月第三日曜日を『家庭の日』と定め、心豊かで明るく、自立した青少年を育む、開かれた家庭づくりを奨励しています。

この運動を一層推進するため、新しい年の出発に当たる1月を『家庭の日』普及実践強調月間として県民総ぐるみで運動を展開し、普及実践を図ります。

3 目標

『自立した青少年を育む、開かれた家庭づくり』を推進する

- (1) 望ましい家庭のあり方をみんなで話し合い、その実現に努めましょう。
- (2) 地域の人々との交流を大切にして、絶えず言葉をかけ合ひましょう。
- (3) 家族そろって地域活動に参加しましょう。
- (4) 家族との会話を大切にし、わが家の約束づくりに努めましょう。
- (5) お子さんが学校での悩みなどを家族に打ち明け相談できる機会にしましょう。

・・・参考・・・

「家庭の日」とは

昭和42年に岐阜県で岐阜県家庭の日を定める条例が設置され、毎月第3日曜日が「家庭の日」と定められました。